

令和2年度事務事業実績評価表

1 事業概要

		課名	長寿支援課	事業No.	93
事務事業名		会計	一般会計		
		事業区分	政策	実施区分	継続
		開始	H25	終了	
根拠	主要区分	主	記号	計画等名称	
	戦略計画				
	分野別計画			高齢者福祉計画・介護保険事業計画	
	法令・例規等			成年後見制度の利用の促進に関する法律 飯田市成年後見制度支援事業要綱	
事業目的	対象	成年後見制度の利用を必要とする人			
	意図	相談・支援を行い成年後見制度の適用につなげる			

2 事業内容

2年度取組	取組内容		経費の内容				事業費(千円)				
	・高齢者の権利擁護と成年後見制度の利用促進のため、いいだ成年後見支援センターを設置(H25.7.1)し、運営を委託しています。 ・飯田下伊那地域の14市町村が、定住自立圏の枠組みを活用して協定を締結し、協働して運営しています。 ・センターでは、成年後見制度の利用についての相談対応、制度に繋げるための支援、制度利用の啓発及び周知、法人後見の受任などを行います。 ・センターを中核機関と位置付けて、関係機関、団体による「南信州成年後見地域連携ネットワーク」を構成しており、制度の普及等のための研修会を開催しました。		いいだ成年後見支援センター事業委託料				18,000				
				その他の経費				0			
活動指標	指標名 (数値で表せる活動量)	単位	平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度		
			計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績	
	いいだ成年後見支援センターでの相談件数	件	1,000	754	1,000	1,060	1,000	1,352	1,000	1,548	
	法人後見受任件数(年度末現在)	件	15	16	16	18	16	25	18	28	
2年度決算(千円)	予算額	18,000	特定財源内訳及び補足事項								
	決算額	18,000	(そ) 成年後見支援センター町村負担金								
	財源の状況	国庫支出金	0								
		県支出金	0								
		地方債	0								
その他		6,668									
	一般財源	11,332									

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大 事 業	中 事 業	予算額	決算額	中事業名(科目名称)	
1	1	3	1	4	14	22	18,000	18,000	成年後見支援センター運営事業費	
2										
3										
4										
5										
6										
7										
振り返り課題認識		・成年後見制度利用についての相談対応などの業務を行いました。 ・委託先である飯田市社会福祉協議会の業務効率化等の理由から、3月末、センターをさんとびあに移転しました。 ・制度を必要とする人の早期発見と早期支援が必要であり、そのためには、地域への成年後見制度の一層の普及啓発や、「南信州成年後見地域連携ネットワーク」の構成機関、団体等への意識付けが課題です。								
上記の課題解決のための有効策		・成年後見制度の利用促進、制度を必要とする人の早期発見と早期支援のため、地域全体への一層の普及啓発が必要です。 ・「南信州成年後見地域連携ネットワーク」の構成機関、団体に対して、研修会を通じて、制度や、早期発見から支援に繋げるためのネットワークの意義等について、一層の周知啓蒙が必要です。								
次年度に向けての取り組み		・広報、ホームページ、リーフレット、出前講座により、センターのPRと制度の普及啓発を継続して行います。 ・コロナ禍の状況を注視しつつ、「南信州成年後見地域連携ネットワーク」の構成機関・団体の構成員等を対象とした研修会の開催により、制度と利用促進への理解の促進を図ります。								